

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ブロワ SHB-530C		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1 年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
※販売店	住所名	☎ ( )		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

# HAND BLOWER

## ハンドブロワ SHB-530C

### 取扱説明書



このたびはハンドブローをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは必ず保存してください。

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△ 注意」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「△ 注意」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
- お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。

## △ 注意

### 1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
  - ・作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
  - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、防じんマスクを着用して下さい。

### 2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
  - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
  - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
  - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
  - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
  - ・感電の恐れがあり大変危険です。

## △ 注意

### 3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
  - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をして下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切って下さい。
  - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
  - ・ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
  - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
  - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
  - ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 注意

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
  - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。
  - ・ 又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
  - ・ コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
  - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をして下さい。
  - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
  - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
  - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

## 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
  - ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
  - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モートルに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
  - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

## ブロワご使用についてのご注意

- 本機はブロワと粉じんの吸じん用に設計してあります。
  - 注 吸じんにご使用のときは能力が少し低下します。
- 直射日光や雨にさらしますと故障の原因となりますのでして下さい。
- ご使用の際は長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて安全にご使用下さい。
- ブロワとしてご使用のときは人間方向に向ってご使用はしないで下さい。
- 本機は整流子モーターを使用していますので回転するときに火花が発生します。可燃性の液体やガスのある場所では使用しないで下さい。
- ご使用の際、大きな木片、金属、ガラス、小石、液体、火のついたたばこ、紙くず等は吸い込まないで下さい。
- ご使用の際に、糸くず、紙くず等を吸い込ませますと吸入口の金網にゴミがたまり、作業能率が悪くなり、本機の破損につながりますので取り除いてから作業をして下さい。

## 仕様明細

型番	SHB-530C
電動機	整流子電動機
電圧	100V
周波数	50/60Hz
電流	5.8A
消費電力	530W
回転数	15,000回/分
風圧	560mm/水柱
風量	2.8m <sup>3</sup> /分
重量	1.8kg

注 改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

## 部品の名称

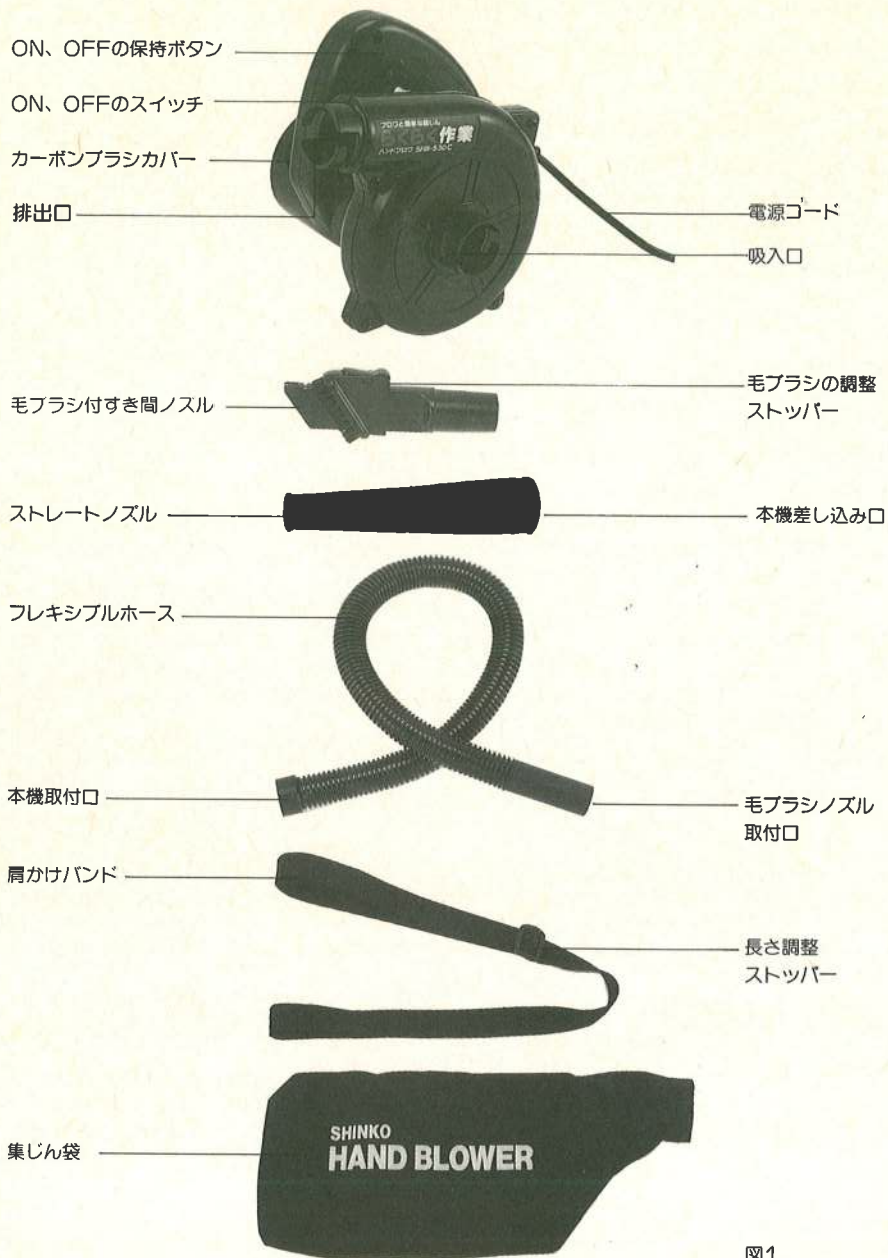


図1

## セットの方法

### ■ストレートノズルのセット方法

ブロウとしてご使用のときは排出口にストレートノズルを差し込み、吸じんとしてご使用のときは吸じん口に差し込んで少し回しますと固定します。 図2参照



ストレートノズルのセット方法 図2

### ■集じん袋のセット方法

本機の排出口に集じん袋の差し込み口を差し込み、少し回しますと固定します。 図3参照



集じん袋のセット方法 図3

### ■フレキシブルホースの接続方法

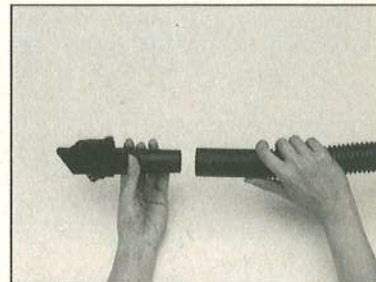
ブロウとしてご使用のときは排出口に差し込み回して下さい。吸じんにご使用のときは吸入口に接続して下さい。 図4参照



フレキシブルホースのセット方法 図4

### ■毛ブラシ付ノズルの接続方法

フレキシブルホースの接続部にノズルを差し込んで下さい。 図5参照



毛ブラシ付ノズルのセット方法 図5

## ■肩かけバンドのセット方法

肩かけバンドの端がリング状になっている方を本機のハンドルにつけて下さい。バンドに付いているストッパーを調整して肩にかけて下さい。 図6参照



肩かけバンドのセット方法 図6

## ■使用方法

### ■ブロウとしてご使用方法

●ストレートノズルを排出口に差し込み、ブロウとしてご使用下さい。 図7参照



ストレートノズルでブロウ 図7

●フレキシブルホースに毛ブラシ付ノズルを差し込み、片方を本機の排出口に差し込んでご使用下さい。 図8参照



フレキシブルホースでブロウ 図8

☞せまい奥の深い場所、コーナー部、せまい溝などの清掃に適しています。

### ■粉じんの吸じんにご使用方法

●ストレートノズル、又はフレキシブルホースを本機の吸入口に差し込み、吸じん袋を本機の排出口に差し込んでご使用下さい。

図9、図10を参照



ストレートノズルで吸じん 図9

☞ブロウを主に設計してありますので吸引力が少し落ちます。

☞大きな木片、金属、ガラス、小石、液体、火のついたたばこ等は吸い込ませないで下さい。

☞本機の吸入口に紙くず、糸くず等が付着したときは取り除いてご使用下さい。そのままご使用になりますと能力が低下し、本機の破損につながります。

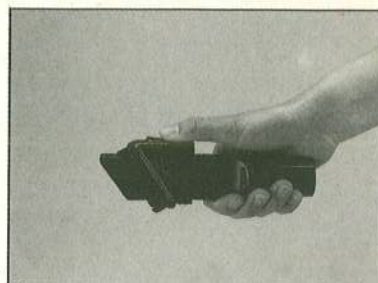
又、集じん袋にゴミがたまりますと吸引力がおちますので取り除いてご使用下さい。



フレキシブルホースで吸じん 図10

### ■毛ブラシ付ノズルの調整

●ノズルに毛ブラシがついていますのでストッパーを押して毛ブラシの位置を調整してご使用下さい。 図11参照



毛ブラシ付ノズルの調整方法 図11

### ■肩かけバンドの使用方法

●作業に応じて肩かけバンドをご使用になりますと、らくに作業ができます。 図12参照

●肩かけバンドを本機のハンドルに接続するときはON、OFFスイッチやON、OFFスイッチ保持ボタンに触れないようにして下さい。

●肩かけバンドで本機をご使用のときは吸入口が衣服に接触して吸い込まれないようにして安全にご使用下さい。

●高い場所で肩かけバンドをご使用のときは、バンドのフックの確認と落下に充分ご注意ください。落下事故による責任は負いかねますのでご了承下さい。



肩かけバンドの使用方法 図12

## ■スイッチの操作方法

- ハンドル部についているON、OFFスイッチを引きますと回転します、はなすと停止します。連続回転をさせるときはON、OFFスイッチ保持ボタンを押して下さい。連続運転を解除させるときは再度ON、OFFスイッチを引いて下さい。

## ■カーボンブラシの点検と取り替え方法

- カーボンブラシカバーはモーター部の上についています。
  - カーボンブラシの寸法は6×10×17H㎜です。
  - カーボンブラシは約6㎜位になりましたら取り替えて下さい。
  - 取り替えはカーボンブラシカバーをマイナスドライバーで回しますと取り除くことができます。
- ④カーボンブラシを取り替えるときは正確に差し込んでセットして下さい。



カーボンブラシの取り替え

図13

## ■保管について

- 作業が終わりましたらゴミを取り除き、屋内の湿気の少ないお子様の手の届かないところに保管して下さい。
- 清掃時、油、水等を絶対本機の中に入れて下さい。